

開講年次・時期	2年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC230	科目名	介護の基本Ⅱc	担当者名	戸来 睦雄
授業の概要	これまでの学習の内容を踏まえ、介護サービスの内容を総合的に理解する。その方法として、実習での実践事例などを用いながら学習テーマごとに掘り下げて理解を深める。				
科目の到達目標	①協働する多職種の機能と役割を理解する。 ②心身ともに健康に、介護を実践するための健康管理や労働環境の管理について、介護従事者の安全が大事であることを理解する。				
DPの観点	⑥専門知識・技能(40%) ⑦思考力(30%) ⑨主体性(30%)				
授業時間外学修(予習・復習)	授業の予習・復習各2時間を行うこと。 単元ごとに小テストを実施するので、十分に復習をしておくこと。				
フィードバックの方法	コミュニケーションカードに疑問等を附してもらい、授業終わりまたは次の授業で詳しくフィードバックする。				
単位認定の要件	15回の授業終了後に行う期末試験の成績と、授業中の学習意欲を単位の認定要件とする。				
評価の方法・割合(%)	期末試験(60%)、勉学意欲及び学習態度(20%)、小テスト・提出物(20%)				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席1回とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			授業概要、多職種連携・協働の必要性	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
2			多職種連携・協働に求められる基本的な能力	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
3			多職種連携について(演習)	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
4			保健・医療・福祉職の役割と機能	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
5			【外部講師】保健・医療・福祉の専門職について	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
6			多職種連携・協働の実際	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
7			健康管理の意義と目的、法制度	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
8			介護に従事する人の健康問題	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
9			こころの健康管理	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
10			ストレスについて(演習)	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
11			こころの病気と職場での健康管理	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
12			介護従事者の身体の健康障害について	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
13			ノーリフティングケア(福祉用具)について	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
14			労働環境の整備	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
15			これまで学習した内容を整理する(国家試験対策を含む)	⑥⑦⑨	コミュニケーションカード
期末試験			これまで学習した内容の振り返りを行う		

使用テキスト	『最新・介護福祉士養成講座』第4巻「介護の基本Ⅱ 第2版」中央法規出版 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	『みんなのメンタルヘルス』厚生労働省 <a href="https://www.mhlw.go.jp/kokoro/first/first02_1.html">https://www.mhlw.go.jp/kokoro/first/first02_1.html</a>
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--